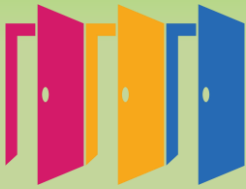
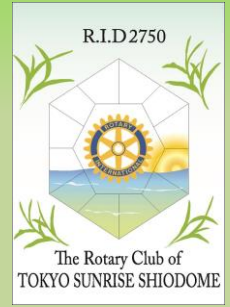


◆ WEEKLY REPORT ◆



ロータリーは機会の扉を開く
R.I.会長 ホルガー・クナーク

R.I.D.2750 Chiyoda & Pacific
Basin Group
The Rotary Club of
TOKYO SUNRISE SHIODOME



2020-21 年度 会長 山本直道
クラブテーマ「MY TOKYO SUNRISE」

No.233 5 Nov. 2020 発行

第240回 例会

【日時】2020年10月29日(木) 12:30~13:30
【例会場】ザ ロイヤルパークホテル アイコニック 東京汐留
【例会出席】会員数 16名 名誉会員2名 【出席者】8名 ビジター 1名 ゲスト 0名
【出席率】62.5% 【修正出席率】75.0%
【ニコニコBOX】¥ 9,000— 《今年度累計》 ¥ 153,500—

《プログラム》

- ◇ 開会点鐘 司 会：梅澤武男会員
アンドリュー・ウォン前会長
- ◇ 斉唱：「R-O-T-A-R-Y」
- ◇ 会長挨拶 アンドリュー・ウォン前会長
本日は安保ロータリー財団委員長の卓話です。山本会長も本日所用でお休みですし、例会参加者も少々少ないのですが、勉強させて頂きたいと思っております。よろしくお願ひします。
- ◇ 幹事報告 愛知とし子副会長
在団室ニュースを配信しています。10月24日のチャリティーオンラインコンサートの寄付のクラブ内の締め切りが本日になっています。よろしくお願ひします。11月18日の会員増強セミナーに参加される方は事務局までお願ひします。
- ◇ 委員会報告
橋本 年男会員：23日に板橋会員と一緒に港区社会福祉委員会と子ども食堂の打ち合わせに行ってきた。港区は一見裕福な地域に見えますが、やはり格差はあり困っている子供達が多いという事で大変期待されました。
- ◇ 出席報告 梅澤武男会員
◇ ニコニコボックス 板橋一成会員
アト リュー・ウオ：地区ロータリー財団委員長安保様、ようこそおいで頂きました。本日宜しくお願ひします。
梅澤武男：安保財団委員長ようこそおいで頂きました。参加者が少なくすいません。よろしくお願ひします。
板橋一成：安保様今日はロータリー財団に関する卓話を期待しております。宜しくお願ひします。
橋本 年男：安保委員長ようこそ汐留へ！色々地区補助金申請の企画が有りますので、よろしくお願ひします。
島根智史：仕事が忙しくて連日欠席してしまい申し訳ございません。

◆ 会長：山本直道 ◆ 幹事：熊谷行裕 ◆ 副会長：愛知とし子【発行責任者】山本教夫
【創立】2014年10月15日【例会日】毎週木曜日 12:30~13:30【例会場】ザ ロイヤルパークホテル東京汐留
〒160-0022 東京都新宿区新宿 6-18-3 (南エルーデ内) / TEL:03-6380-5798 / FAX:03-6273-1196
【URL】<http://suns-rc.org/> 【E-mail】office@suns-rc.org

◇ 卓話 『ロータリー財団のすべて』
東京昭島ロータリークラブ 安保満ロータリー財団委員長

今年度ロータリー財団の卓話はテーマとしてロータリー財団をもっと身近にという事で掲げて卓話させて頂いています。どうしてももっと皆さんに身近に感じて頂けるかと考えておりますが、このコロナ禍で例会を開催していないクラブが多く、しかし昨年よりも地区全体の寄付総額が多く集まりました。本当に皆さまには感謝しています。今年の1月にインドのニューデリーでポリオワクチンの投与活動に参加してきました。貴重な学びを得ることが出来ました。是非機械が有りましたら皆様もご参加をして下さい。

地区財団委員会のミッションはロータリー財団へのプログラムへの参加を増やすという事と寄付を増やすという事です。プログラムへの参加を増やすためにはどんなプログラムを持っているかの周知活動を強化しています。知った上で参加しやすい仕組みを作っています。そして参加する価値がなければいけませんのでロータリアンの立場に立ってプログラムを考えています。そして皆様から頂いた寄付をどの様に使われるかをきちんとお伝えしていくという事でロータリー財団が自分たちの財団であるという自覚を持てるようにしていく事を大切にしております。

ロータリー財団の使命はロータリアンが人々の健康状態を改善し、教育への支援を高め貧困を救済することを通じて国際理解、親善、平和を推進できるようにすることです。ロータリー財団の標語は『世界で良いことをしよう』となっていて、財団の存在意義として、あなたの寄付が他の方の寄付と一緒にいポリオ根絶や平和の推進、全世界で行われる人道的プロジェクトの資金になり、小さな行為を大きな成果に繋げる事が出来るという事だと思えます。皆様から頂いた寄付がその後どの様に使われるかと言いますと、まず年次基金は元金は3年後に全額奉仕プロジェクトで使用されます。シェア・システムにより地区で50%、全世界で50%使用されます。3年間は投資に回し、その運用益を運営費や補助金に充てます。恒久基金は使用されず全額基金として積上げ投資に回し運用益を運営費や補助金に充てます。ポリオプラスへの寄付はワクチン投与やキャンプの運営費、広報等に充てられます。ロータリー財団の基本的なプログラムですが、1補助金プログラムで地区補助金(DG)、グローバル補助金(GG)、ロータリー災害救援補助金、2ロータリー平和フェローシッププログラム、3ポリオプラスプログラムの大きく3つあります。

青少年交換学生、インターアクト、ロータリーアクト、RYLA、米山奨学生はロータリー財団のプログラムでは有りません。また、ロータリー財団プログラムの受益者にロータリアンとその家族、ロータリー関係者はなることが出来ません。利害の対立、高潔性を担保するため避けることが義務付けられているからです。世界でより良いことをするために、ロータリー財団への思いを共有して、活動していきましょう！



安保 満様



インドでのワクチン投与

◇ 講評 アンドリュー・ウォン前会長
非常に分かり易く説明して頂き、大変勉強になりました。本日例会を欠席しているメンバーにも勉強して貰いたいと思います。有難うございました。

◇ 閉会の点鐘 アンドリュー・ウォン前会長



アンドリュー・ウォン前会長



愛知とし子副会長



橋本 年男 会員



板橋一成 会員

《今後の主な行事予定》

◇ 11月 5日 ガバナー公式訪問

《今後の例会スケジュール》

- ◇ 11月12日 12:30~13:30
- ◇ 11月19日 休会
- ◇ 11月26日 休会